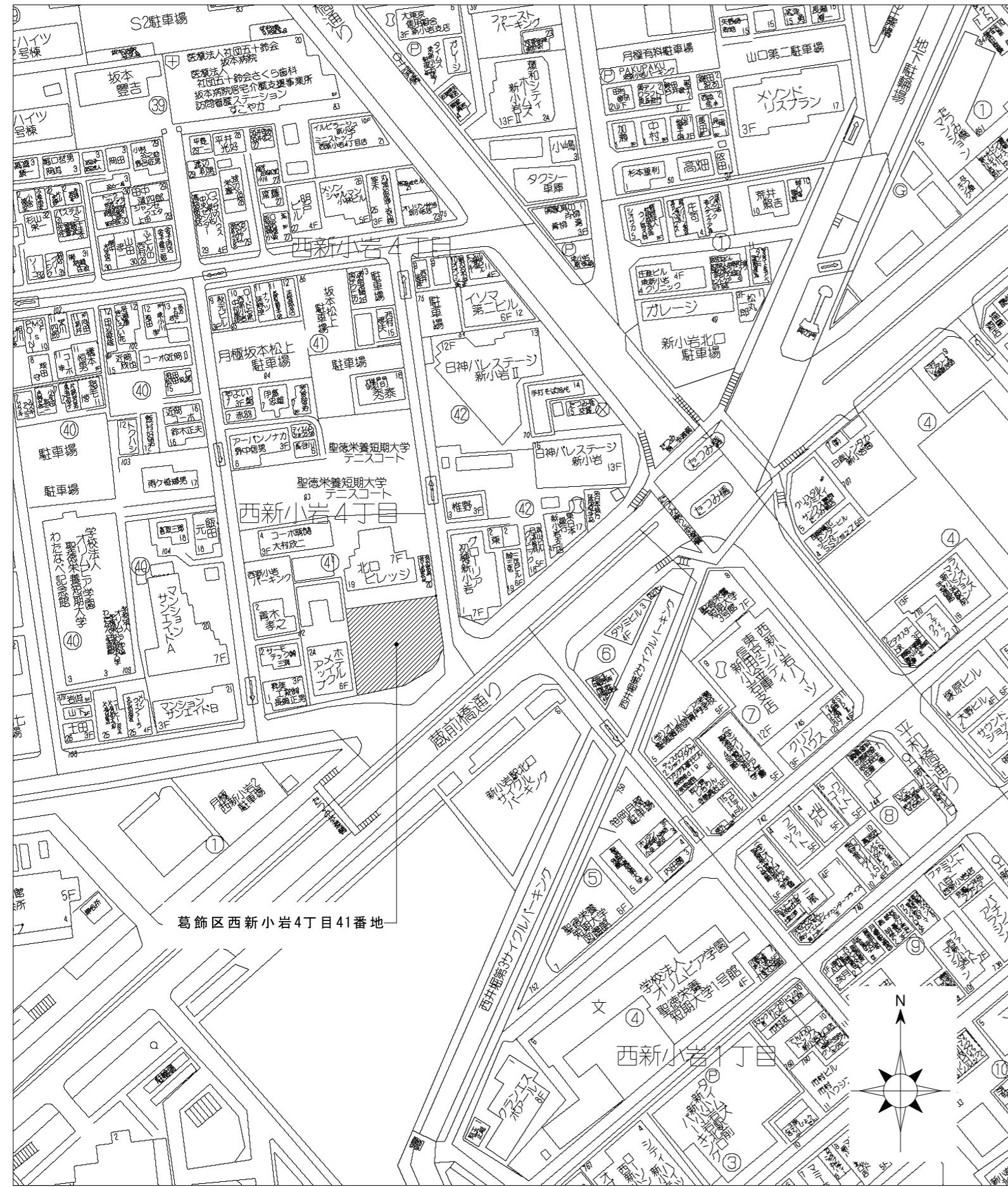


レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事

平成16年 8月～平成18年 3月







建築概要

工事名称

| | | | |
|------|--------------------------|-------|-------------------------|
| 工事名称 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | 建築主 | 東京都豊島区池袋2丁目14番4号 |
| 建築地 | 東京都葛飾区西新小岩4丁目89-2 他(地番) | 住所・氏名 | 株式会社 タカラレーベン 代表取締役 村山義男 |
| 主要用途 | 共同住宅 | | |
| 工事種別 | 新築 | 工期 | 平成16年 12月上旬 ~ 平成18年3月下旬 |

敷地状況

| | | | | | | |
|-----------|-------------------------------------|------|-------------|------|-------------------|--------------|
| 敷地面積 | 650.92㎡(有効敷地面積650.92㎡) | | | 日影規制 | 5時間・3時間 測定面4m(準工) | |
| 用途地域 | 近隣商業地域・準工業地域 | 建ぺい率 | 指定 80・60% | 道路 | 南側:30.83m(蔵前橋通り) | 建ぺい率 100・70% |
| 防火地域 | 防火地域・準防火地域 | 容積率 | 指定 400・200% | | 東側:6.00m | 容積率 400・200% |
| その他の地域・地区 | 最低限高度地区7m(近隣商業地域) 第2種高度地区(準工業地域) | | | | | |

構造・規模

| | | | |
|----|-----------|------|-------|
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 | 階数 | 地上13階 |
| 杭 | 場所打鋼管杭 | 増築予定 | なし |

高さ

| | | | | |
|-------|---------|---------|--|--|
| 最高の高さ | 平均地盤面より | 39.18 m | | |
| 最高の軒高 | 平均地盤面より | 38.58 m | | |

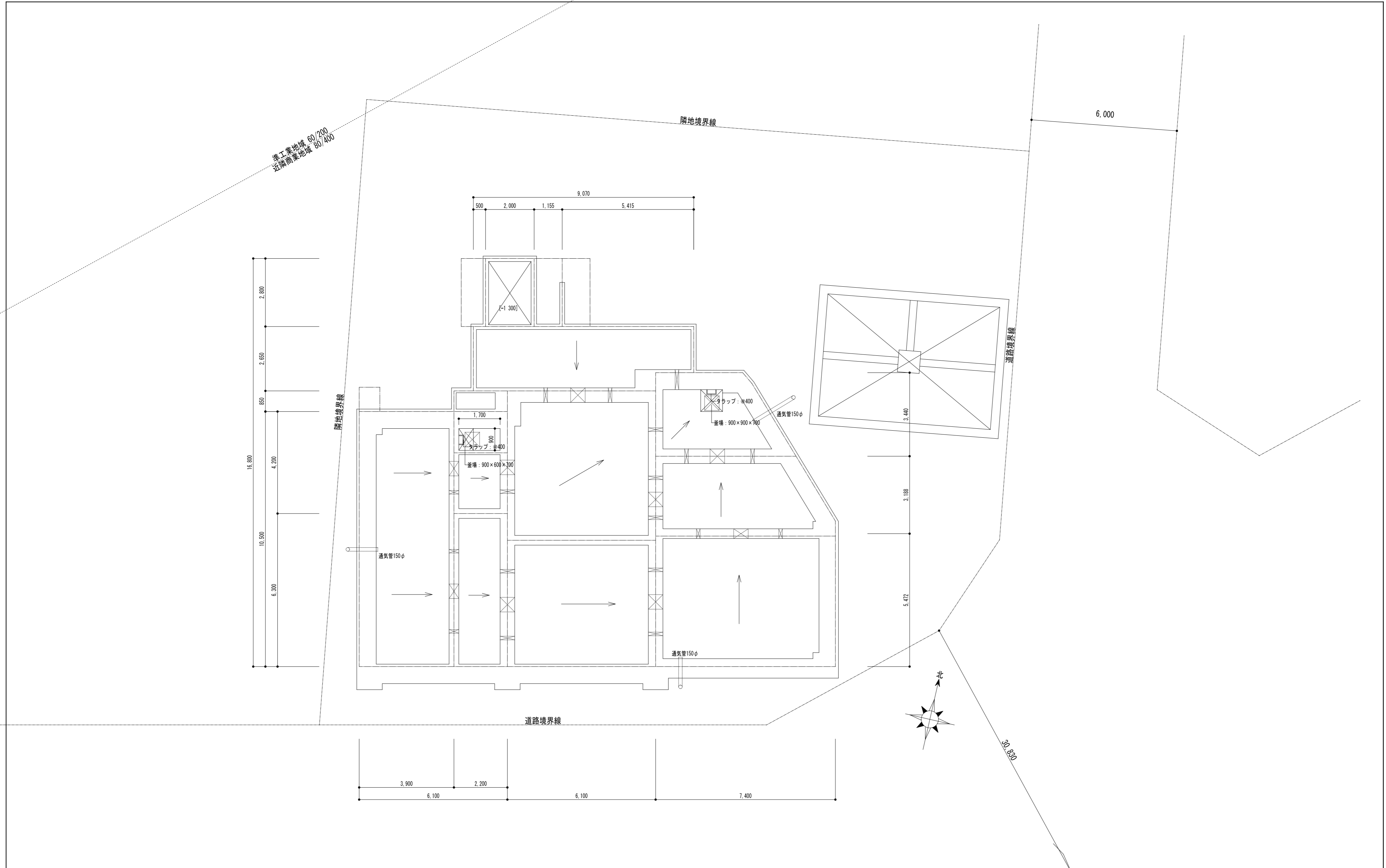
面積

| | 申請部分 | 申請以外の部分 | 合計 | | |
|---------|--------------|---------|--------------|--------|----------------------|
| 建築面積 | 296.20 ㎡ | 0.00 ㎡ | 296.20 ㎡ | 建ぺい率 | (許容99.98%) 45.55 % |
| 延面積 | 2,968.99 ㎡ | 0.00 ㎡ | 2,968.99 ㎡ | 容積率 | (許容399.92%) 399.87 % |
| (内対象面積) | (2,602.84) ㎡ | 0.00 ㎡ | (2,602.84) ㎡ | 容積対象面積 | 2,602.84 ㎡ |

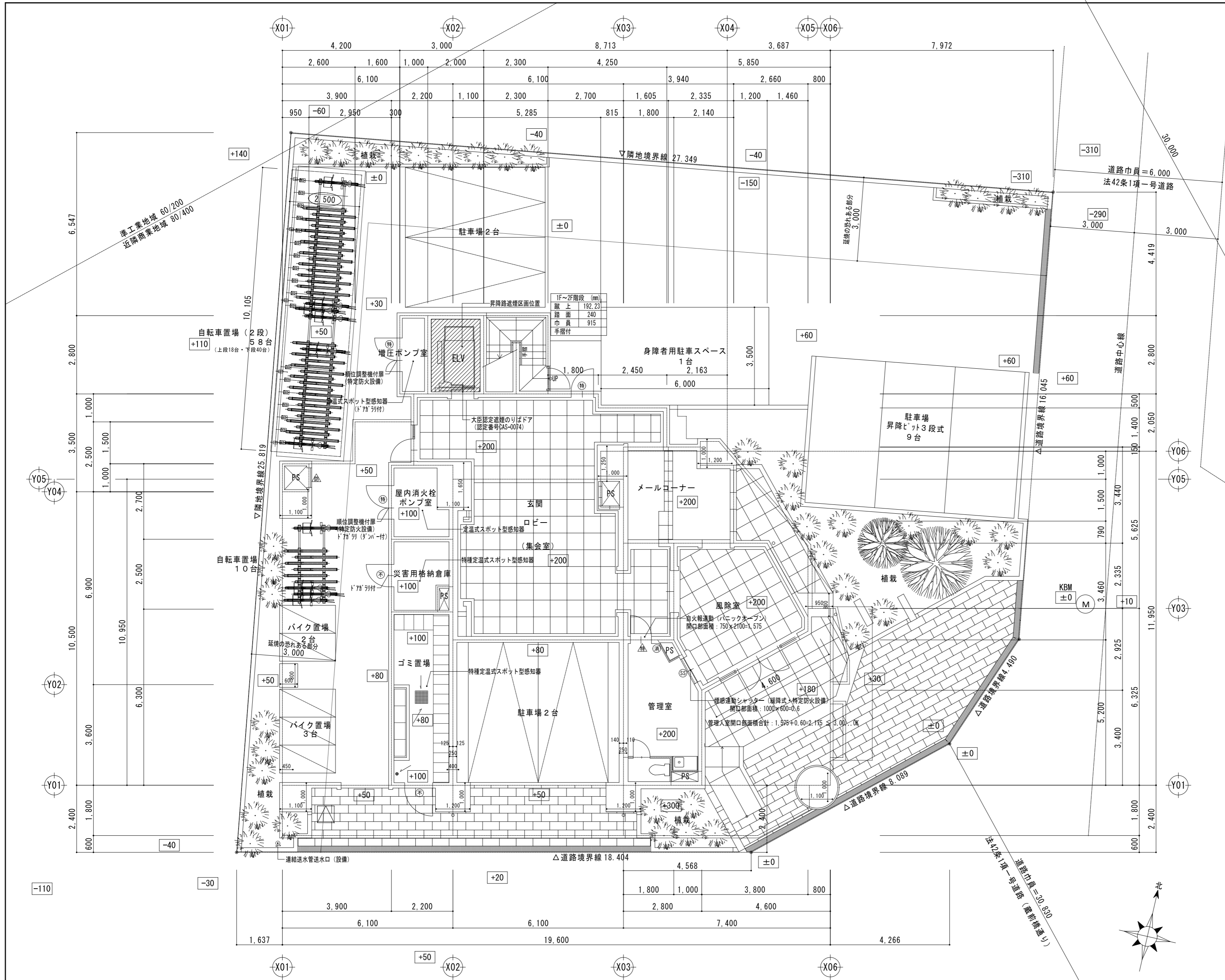
特記事項

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|--------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 担当 | 事務所登録 | 工事名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | 加藤 | 加藤 | | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | | | 建築士登録 | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | 概要・案内図 | 1/1500 | |



| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 担当 | 事務所登録 | 工事名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | 加藤 | 加藤 | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | | | | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | ピット平面図 | 1/100 | |



共通事項

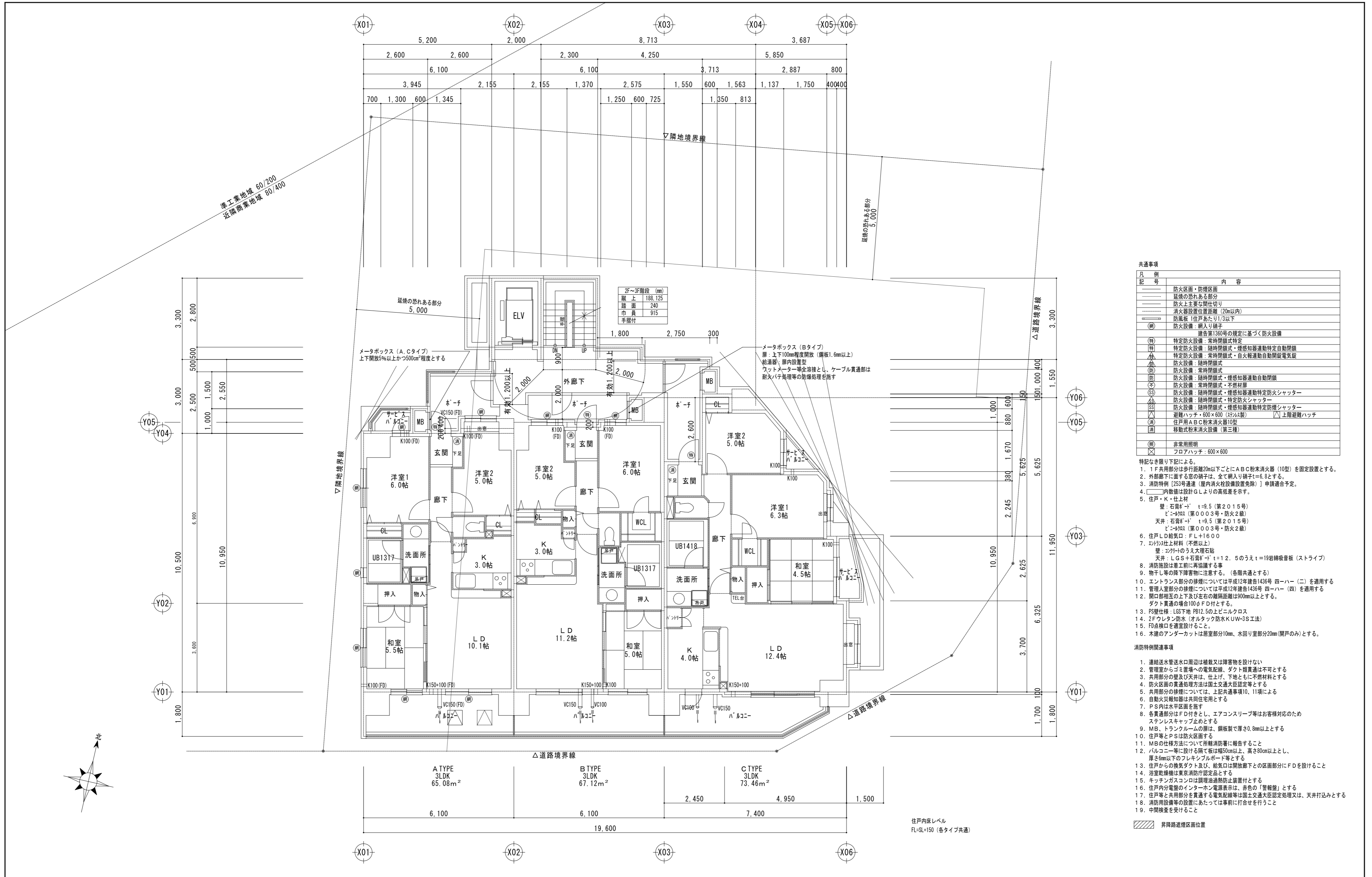
| 凡例記号 | 内容 |
|------|-------------------------------|
| — | 防火区画・防煙区画 |
| — | 延焼の恐れある部分 |
| — | 防火上主要な開仕切り |
| — | 消火器設置位置距離 (20m以内) |
| — | 防風板 1住戸あたり1/3以下 |
| ○ | 防火設備: 網入り珪子 |
| ○ | 建令第1360号の規定に基づく防火設備 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式特定 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式 |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式 |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動自動閉鎖 |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| (特) | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| (特) | 避難ハッチ: 600×600 (37/41型) |
| (特) | 避難ハッチ: 600×600 (37/41型) |
| (特) | 避難ハッチ: 600×600 (37/41型) |
| (特) | 移動式粉末消火設備 (第三種) |
| (特) | 非常用照明 |
| (特) | フロアハッチ: 600×600 |

- 特記なき限り下記による。
- 1F共用部分は歩行距離20m以下ごとにABC粉末消火器 (10型) を固定設置とする。
 2. 外廊下に面する窓の硝子は、全て網入り硝子 (t=6.8) とする。
 3. 消防特例 (253号通達 (屋内消火栓設備設置免除)) 申請適合予定。
 4. [] 内数値は設計GLよりの高低差を示す。
 5. 住戸・K・仕上材
 - 壁: 石膏ボード (t=9.5 (第2015号))
 - ビニルクロス (第0003号・防火2級)
 - 天井: 石膏ボード (t=9.5 (第2015号))
 - ビニルクロス (第0003号・防火2級)
 6. 住戸LD給気口: FL+16.00
 7. 仕上材 (不燃以上)
 - 壁: コルタのうえ大理石貼
 - 天井: LGS+石膏ボード (t=12.5のうえt=19岩綿吸音板 (ストライプ))
 8. 消防施設は着工前に再協議する事
 9. 物干し等の降下障害物に注意する。(各階共通とする)
 10. エントランス部分の排煙については平成12年建告1436号 四一ハ一 (二) を適用する
 11. 管理室部分の排煙については平成12年建告1436号 四一ハ一 (四) を適用する
 12. 開口部相互の上下及び左右の離隔距離は900mm以上とする。
 - タクト貫通の場合100φF/Dとする。
 13. 内装仕様: LGS下地 P012.5の上ビニルクロス
 14. 2Fバルコニー防水 (オルタック防水KUW-3S工法)
 15. 戸点検口を適宜設置すること。
 16. 木建のアンダーカットは居室部分10mm、水回り居室部分20mm (開戸のみ) とする。

- 消防特例関連事項
1. 連絡送水管送水口周辺は植栽又は障害物を設けない
 2. 管理室からゴミ置場への電気配線、タクト貫通は不可とする
 3. 共用部分の壁及び天井は、仕上げ、下地とも不燃材料とする
 4. 防火区画の貫通処理方法は国土交通大臣認定等とする
 5. 共用部分の排煙については、上記共通事項10、11項による
 6. 自動火災報知器は共同住宅用とする
 7. PS内は水圧区画を施す
 8. 各貫通部分はF/D付とし、エアコンスリーブ等はお客様対応のためスプレッドキャップ止めとする
 9. M/E、トランクルームの扉は、鋼板製で厚さ0.8mm以上とする
 10. 住戸等とPSは防火区画とする
 11. M/Eの仕様方法について所轄消防署に報告すること
 12. バルコニー等に設ける板は幅50cm以上、高さ90cm以上とし、厚さ6mm以下のフレキシブルボード等とする
 13. 住戸からの換気ダクト及び、給気口は開放面下の区画部分にF/Dを設けること
 14. 浴室乾燥機は東京消防庁認定品とする
 15. キッチンガスコンロは調理油温防止装置付とする
 16. 住戸内分電盤のインターホン電源表示は、赤色の「警報盤」とする
 17. 住戸等と共用部分を貫通する電気配線等は国土交通大臣認定処理又は、天井打込みとする
 18. 消防用設備等の設置にあたっては事前に打合せを行うこと
 19. 中間検査を受けること

昇降路遮煙区画位置

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | 配置図・1階平面図 | 1/100 | |



| 凡例 | 内容 |
|----|----------------------------|
| — | 防火区画・防煙区画 |
| — | 延焼の恐れある部分 |
| — | 防火上主要な間仕切り |
| — | 消火器設置位置距離 (20m以内) |
| — | 防風板 1住戸あたり1/3以下 |
| ○ | 防火設備：網入り硝子 |
| ○ | 連合第136号の規定に基づく防火設備 |
| ○ | 特定防火設備：常時閉鎖式特定 |
| ○ | 特定防火設備：随時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| ○ | 特定防火設備：常時閉鎖式・自火報連動自動閉鎖電気錠 |
| ○ | 防火設備：随時閉鎖式 |
| ○ | 防火設備：常時閉鎖式 |
| ○ | 防火設備：随時閉鎖式・煙感知器連動自動閉鎖 |
| ○ | 防火設備：常時閉鎖式・不燃材扉 |
| ○ | 防火設備：随時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ○ | 防火設備：随時閉鎖式・特定防火シャッター |
| ○ | 防火設備：随時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ○ | 避難ハッチ・600×600 (2F以上) |
| ○ | 住戸用ABC粉末消火器10型 |
| ○ | 移動式粉末消火設備 (第三種) |
| ○ | 非常用照明 |
| ○ | フロアハッチ：600×600 |

- 特記なき限り下記による。
- 1F共用部分は歩行距離20m以下ごとにABC粉末消火器 (10型) を固定設置とする。
 2. 外部廊下に面する窓の硝子は、全て網入り硝子t=6.8とする。
 3. 消防特別 [25号通達 (屋内消火栓設備設置免除)] 申請適合予定。
 4. [] 内数値は設計GLよりの高低差を示す。
 5. 住戸・K・仕上材
 - 壁：石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルビニル (第0003号・防火2級)
 - 天井：石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルビニル (第0003号・防火2級)
 6. 住戸LD給気口：FL+1600
 7. コントラ仕上材料 (不燃以上)
 - 壁：コルクのうえ大理石貼
 - 天井：LGS+石膏ボード t=12.5のうえt=19岩綿吸音板 (ストライプ)
 8. 消防施設は着工前に再協議する事
 9. 物干し等の降下障害物に注意する。(各階共通とする)
 10. エントランス部分の排煙については平成12年通告1436号 四一ハ一 (二) を適用する
 11. 管理入居部分の排煙については平成12年通告1436号 四一ハ一 (四) を適用する
 12. 開口部相互の上下及び左右の離隔距離は900mm以上とする。
 - ダクト貫通の場合100φF D付とする。
 13. PS壁仕様：LGS下地 P612.5の上とニルクロス
 14. 2Fウレタン防水 (オムタック防水K UW-3S工法)
 15. FD点検口を適宜設けること。
 16. 木建のアンダーカットは居室部分10mm、水回り居室部分20mm (開戸のみ) とする。

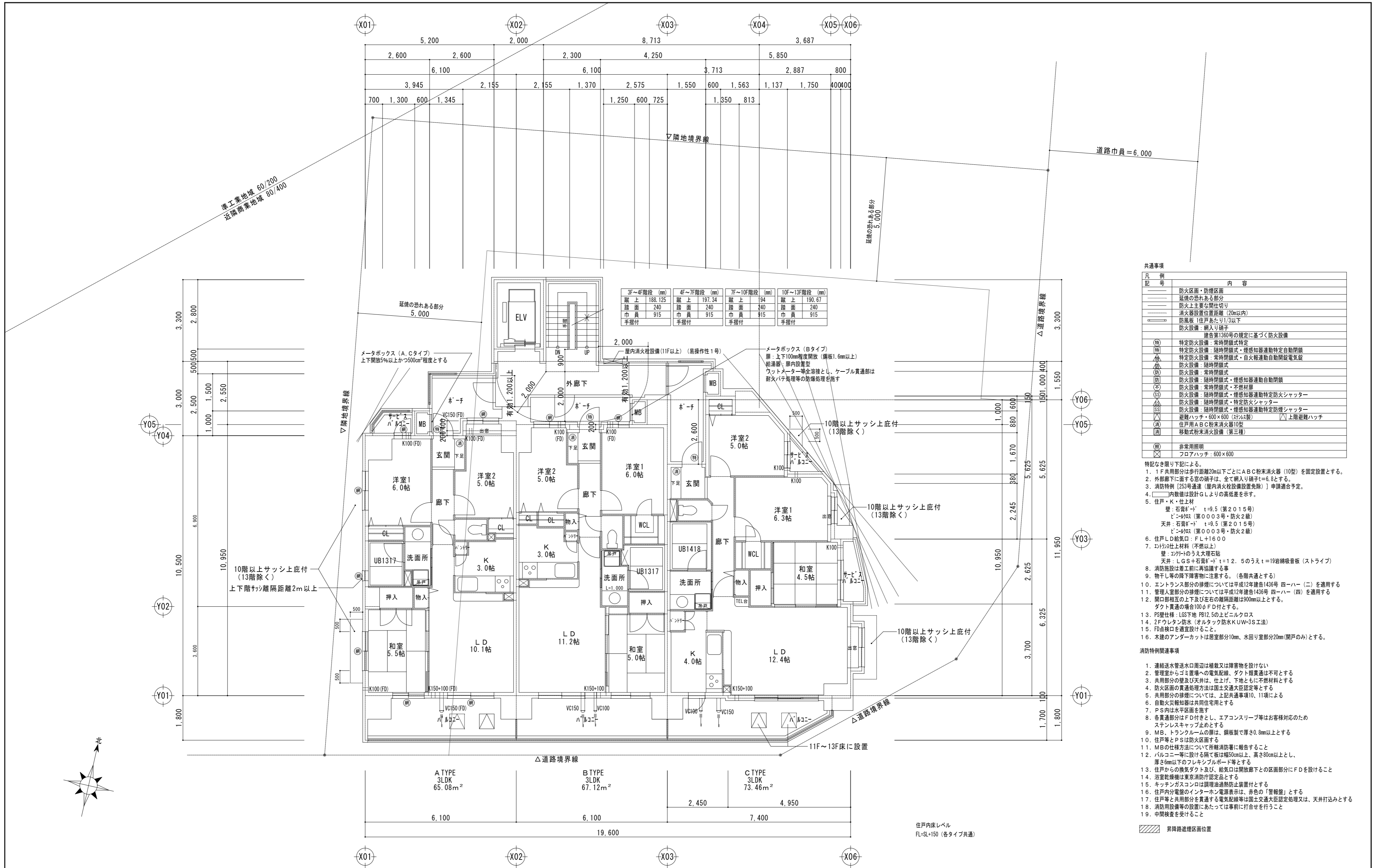
- 消防特別関連事項
1. 連絡送水管送水口周辺は植栽又は障害物を設けない
 2. 管理室からゴミ置場への電気配線、ダクト類貫通は不可とする
 3. 共用部分の壁及び天井は、仕上げ、下地ともに不燃材料とする
 4. 防火区画の貫通処理方法は国土交通大臣認定等とする
 5. 共用部分の排煙については、上記共通事項10、11項による
 6. 自動火災報知器は共同住宅用とする
 7. PS内は水平区画を施す
 8. 各貫通部分はFD付きとし、エアコンスリーブ等はお客様対応のためステンレスキャップ止めとする
 9. MB、トランクルームの扉は、鋼板製で厚さ0.8mm以上とする
 10. 住戸等とPSは防火区画とする
 11. MBの仕様方法について所轄消防署に報告すること
 12. バルコニー等に設ける隔て板は幅50cm以上、高さ80cm以上とし、厚さ6mm以下のフレキシブルボードとする
 13. 住戸からの換気ダクト及び、給気口は開放廊下との区画部分にFDを設けること
 14. 浴室乾燥機は東京消防庁認定品とする
 15. キッチンガスコンロは調理油過熱防止装置付とする
 16. 住戸内分電盤のインターホン電源表示は、赤色の「警報盤」とする
 17. 住戸等と共用部分を貫通する電気配線等は国土交通大臣認定品とする
 18. 消防用設備等の設置にあたっては事前に打合せを行うこと
 19. 中間検査を受けること

昇降路避難区画位置

| タイプ | 3LDK | 面積 |
|--------|------|---------------------|
| A TYPE | 3LDK | 65.08m ² |
| B TYPE | 3LDK | 67.12m ² |
| C TYPE | 3LDK | 73.46m ² |

住戸内床レベル
FL=SL+150 (各タイプ共通)

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | 2階平面図 | 1/100 | |



| 3F~4F階段 (mm) | | 4F~7F階段 (mm) | | 7F~10F階段 (mm) | | 10F~13F階段 (mm) | |
|--------------|---------|--------------|--------|---------------|-----|----------------|--------|
| 蹴上 | 188.125 | 蹴上 | 197.34 | 蹴上 | 194 | 蹴上 | 190.67 |
| 蹴下 | 240 | 蹴下 | 240 | 蹴下 | 240 | 蹴下 | 240 |
| 手摺付 | 915 | 手摺付 | 915 | 手摺付 | 915 | 手摺付 | 915 |

| 凡例 | 内容 |
|-----|---------------------------------|
| — | 防火区画・防煙区画 |
| — | 延焼の恐れある部分 |
| — | 防火上主要な開口部 |
| — | 消火器設置位置距離 (20m以内) |
| — | 防火扉 1住戸あたり1/3以下 |
| — | 防火設備: 網入り珪子 |
| — | 建告第1360号の規定に基づく防火設備 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式特定 |
| (特) | 特定防火設備: 随時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| (特) | 特定防火設備: 常時閉鎖式・常時閉鎖式・自火報警自動閉鎖電気錠 |
| (防) | 防火設備: 常時閉鎖式 |
| (防) | 防火設備: 随時閉鎖式 |
| (防) | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動自動閉鎖 |
| (防) | 防火設備: 常時閉鎖式・不燃材扉 |
| (防) | 防火設備: 随時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| (防) | 防火設備: 随時閉鎖式・特定防火シャッター |
| (防) | 防火設備: 随時閉鎖式・煙感知器連動特定防煙シャッター |
| (防) | 避難ハッチ・600×600 (3F以下) △上層避難ハッチ |
| (防) | 住戸用ABC粉末消火器10型 |
| (防) | 移動式粉末消火設備 (第三種) |
| (照) | 非常用照明 |
| (照) | フロアハッチ: 600×600 |

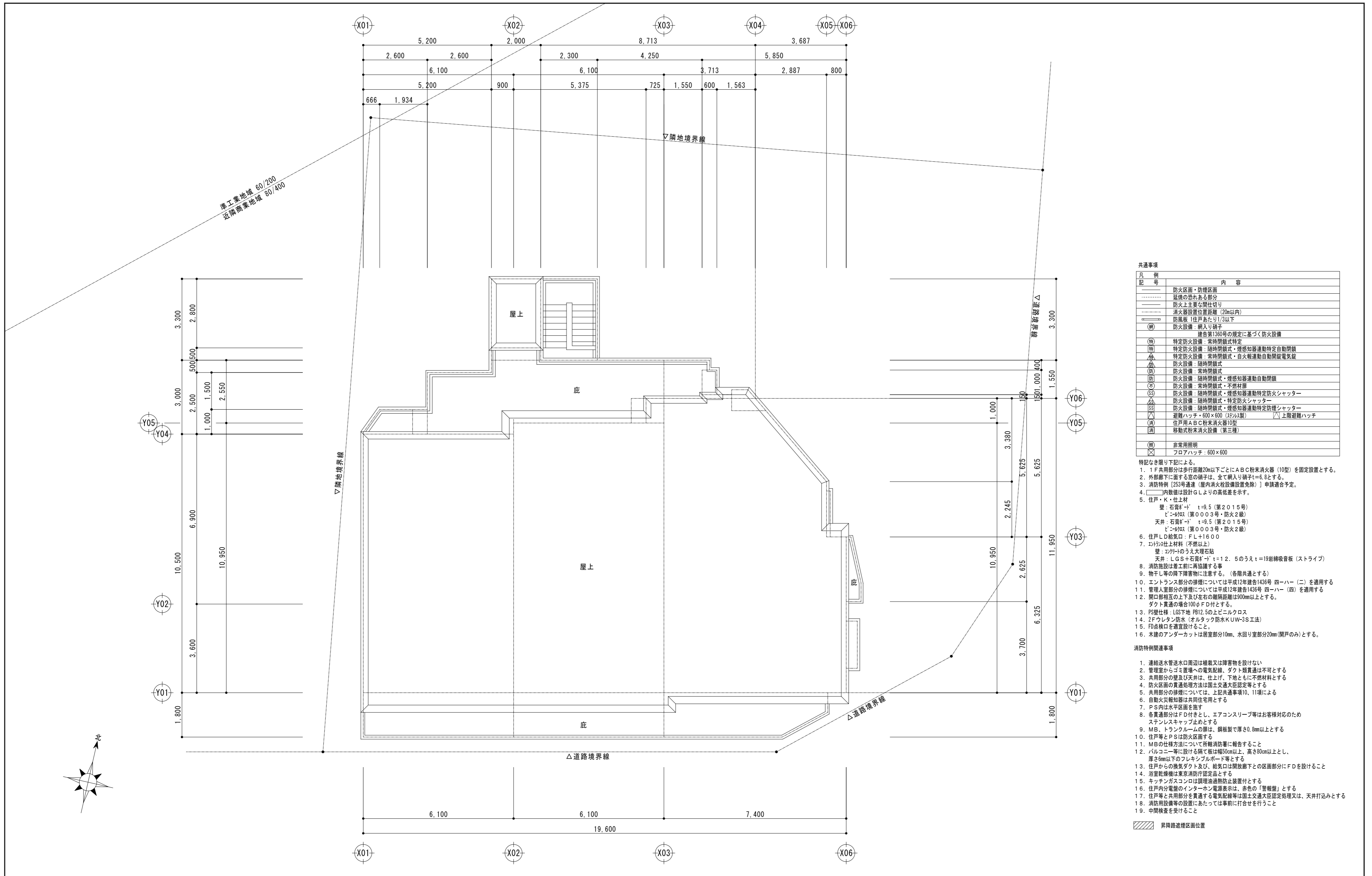
- 特記なき限り下記による。
- 1F共用部分は歩行距離20m以下ごとにABC粉末消火器(10型)を固定設置とする。
 - 外廊廊下に面する窓の硝子は、全て網入り硝子(=6.8とする)。
 - 消防特例(25号通達(屋内消火栓設備設置免除))申請適合予定。
 - 内数値は設計GLよりの高低差を示す。
 - 住戸・K・仕上材
 - 壁: 石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルクロス (第003号・防火2級)
 - 天井: 石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルクロス (第003号・防火2級)
 - 住戸LD給気口: FL+1600
 - バルコニー仕上材料 (不燃以上)
 - 壁: コルクのうえ大理石貼
 - 天井: LGS+石膏ボード t=12.5のうえt=19岩棉吸音板 (ストライプ)
 - 消防施設は着工前に再協議する事
 - 物干し等の降下障害物に注意する。(各階共通とする)
 - エントランス部分の排煙については平成12年建告1436号 四一ハ一(二)を適用する
 - 管理入居部分の排煙については平成12年建告1436号 四一ハ一(四)を適用する
 - 開口部相互の上下及び左右の距離は900mm以上とする。
 - 防煙仕舞: LGS下地 防12.5の上とビニルクロス
 - 2Fウレタン防水 (オルトック防水K(UW-3S工法))
 - 印点接合を適宜設けること。
 - 木建のアンダーカットは居室部分10mm、水回り部分20mm(開戸のみ)とする。

- 消防特例関連事項
1. 連絡送水管送水口周辺は積載又は障害物を設けない
 2. 管理室からゴミ置場への電気配線、ダクト類貫通は不可とする
 3. 共用部分の壁及び天井は、仕上げ、下地ともに不燃材料とする
 4. 防火区画の貫通処理方法は国土交通大臣認定等とする
 5. 共用部分の排煙については、上記共通事項10、11による
 6. 自動火災報知器は共同住宅用とする
 7. PS内は水平区画を施す
 8. 各貫通部分はFD付きとし、エアコンスリーブ等はお客様対応のためステンレスキャップ止めとする
 9. MB、トランクルームの扉は、鋼板製で厚さ0.8mm以上とする
 10. 住戸等とPSは防火区画とする
 11. MBの仕様方法について所轄消防署に報告すること
 12. バルコニー等に設ける隔て板は幅50cm以上、高さ80cm以上とし、厚さ6mm以下のフレキシブルボードとする
 13. 住戸からの換気ダクト及び、給気口は開放廊下との区画部分にFDを設けること
 14. 浴室乾燥機は東京消防庁認定品とする
 15. キッチンガスコンロは調理油過熱防止装置付とする
 16. 住戸内分電盤のインターホン電源表示は、赤色の「警報盤」とする
 17. 住戸等と共用部分を貫通する電気配線等は国土交通大臣認定処理又は、天井打込みとする
 18. 消防用設備等の設置にあたっては事前に打合せを行うこと
 19. 中間検査を受けること

昇降路階層区画位置



| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|-------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | 加藤 | 加藤 | 建築士登録 | (仮称)レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | 縮尺 | |
| | | | | | 図面名称 | 1/100 | |
| | | | | | 3階~13階平面図 | | |



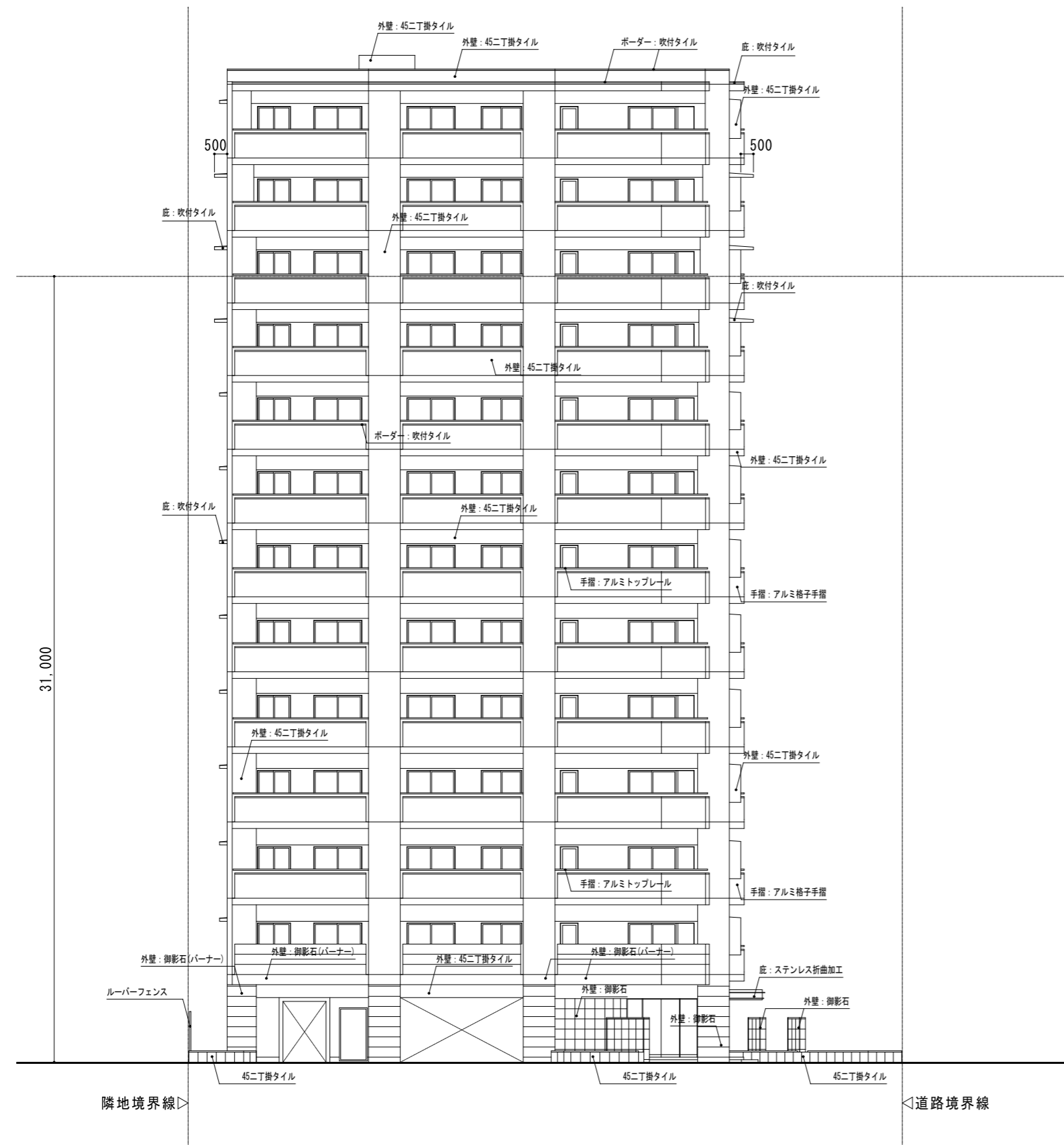
| 共通事項 | |
|-------|---------------------------------|
| 凡例 | 内容 |
| — | 防火区画・防煙区画 |
| | 延焼の恐れある部分 |
| — | 防火上主要な間仕切り |
| | 消火器設置位置距離 (20m以内) |
| — | 防風板 1住戸あたり1/3以下 |
| ○ | 防火設備: 網入り硝子 |
| ◎ | 建令第136号の規定に基づく防火設備 |
| ④ | 特定防火設備: 常時閉鎖式特定 |
| ⑤ | 特定防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| ⑥ | 特定防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定自動閉鎖 |
| ⑦ | 防火設備: 常時閉鎖式 |
| ⑧ | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動自動閉鎖 |
| ⑨ | 防火設備: 常時閉鎖式・不燃材 |
| ⑩ | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ⑪ | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ⑫ | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ⑬ | 防火設備: 常時閉鎖式・煙感知器連動特定防火シャッター |
| ⑭ | 避難ハッチ: 600×600 (2F以下) △ 上階避難ハッチ |
| ⑮ | 住戸用ABC粉末消火器10型 |
| ⑯ | 移動式粉末消火設備 (第三種) |
| ◎ | 非常用照明 |
| ⊗ | フロアハッチ: 600×600 |

- 特記なき限り下記による。
- 1F共用部分は歩行距離20m以下ごとにABC粉末消火器 (10型) を固定設置とする。
 - 外部廊下に面する窓の硝子は、全て網入り硝子 (t=6.8) とする。
 - 消防特別 [253号] 通過 (屋内消火栓設備設置免除) 申請適合予定。
 - 内数値は設計G.L.より的高低差を示す。
 - 住戸・K・仕上材
 - 壁: 石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルクロス (第003号・防火2級)
 - 天井: 石膏ボード t=9.5 (第2015号)
 - ビニルクロス (第003号・防火2級)
 - 住戸LD給気口: F.L.+1600
 - 巾着仕上材料 (不燃以上)
 - 壁: コルクのうえ大理石貼
 - 天井: LGS+石膏ボード t=12.5 のうえ t=19岩綿吸音板 (ストライプ)
 - 消防施設は着工前に再協議する事
 - 物干し等の落下障害物に注意する。(各階共通とする)
 - エントランス部分の排煙については平成12年建築1436号 四一ハ一 (二) を適用する
 - 管理入室部分の排煙については平成12年建築1436号 四一ハ一 (四) を適用する
 - 開口部相互の上下及び左右の縦隔距離は900mm以上とする。
 - ダクト貫通の場合100φF.D付とする。
 - PS壁仕様: LGS下地 P612.5の上ビニルクロス
 - 2Fウレタン防水 (オルタック防水KUW-3S工法)
 - FD点検口を適宜設けること。
 - 木建のアンダーカットは居室部分10mm、水回り室部分20mm (開戸のみ) とする。

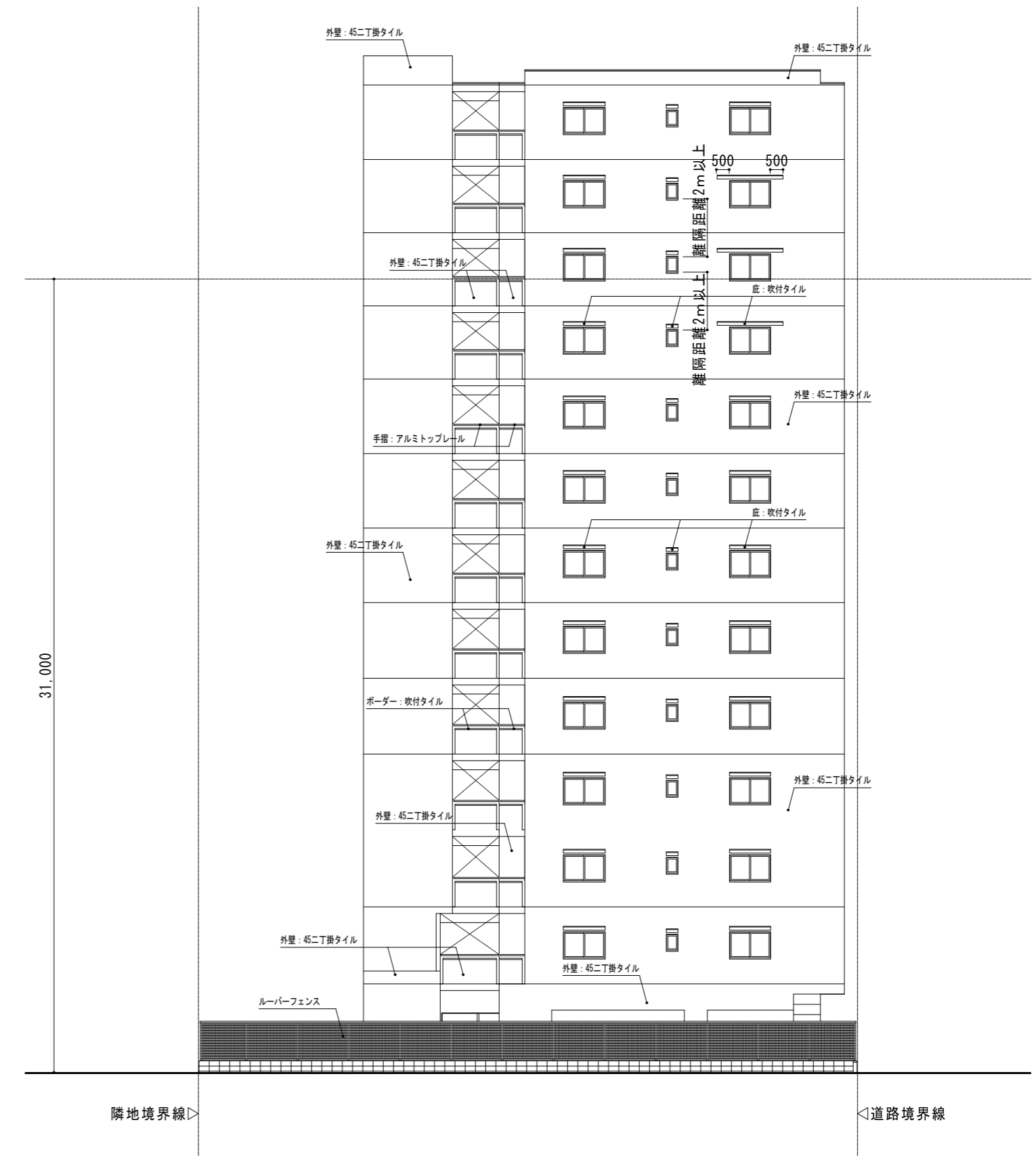
- 消防特別関連事項
1. 連絡送水管送水口周辺は植栽又は障害物を設けない
 2. 管理室からゴミ置場への電気配線、ダクト類貫通は不可とする
 3. 共用部分の壁及び天井は、仕上げ、下地ともに不燃材料とする
 4. 防火区画の貫通処理方法は国土交通大臣認定等とする
 5. 共用部分の排煙については、上記共通事項10、11項による
 6. 自動火災報知器は共用住宅用とする
 7. PS内は水平区画を指す
 8. 各貫通部分はFD付きとし、エアコンスリーブ等はお客様対応のためステンレスキャップ止めとする
 9. MB、トランクルームの扉は、鋼板製で厚さ0.8mm以上とする
 10. 住戸等とPSは防火区画とする
 11. MBの仕様方法について所轄消防署に報告すること
 12. バルコニー等に設ける隔て板は幅50cm以上、高さ80cm以上とし、厚さ6mm以下のフレキシブルボード等とする
 13. 住戸からの換気ダクト及び、給気口は開放廊下との区画部分にFDを設けること
 14. 浴室乾燥機は東京消防庁認定品とする
 15. キッチンガスコンロは調理油断熱防止装置付とする
 16. 住戸内分電盤のインターホン電源表示は、赤色の「警報盤」とする
 17. 住戸等と共用部分を貫通する電気配線等は国土交通大臣認定処理又は、天井打込みとする
 18. 消防用設備等の設置にあたっては事前に打合せを行うこと
 19. 中間検査を受けること

△ 昇降路連絡区画位置

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | 加藤 | 加藤 | 建築士登録 | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | 屋上平面図 | 1/100 | |



南立面図 1 : 200



西立面図 1 : 200

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | 縮尺 | |
| | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 1/200 | |
| | | | | | 南・西立面図 | | |

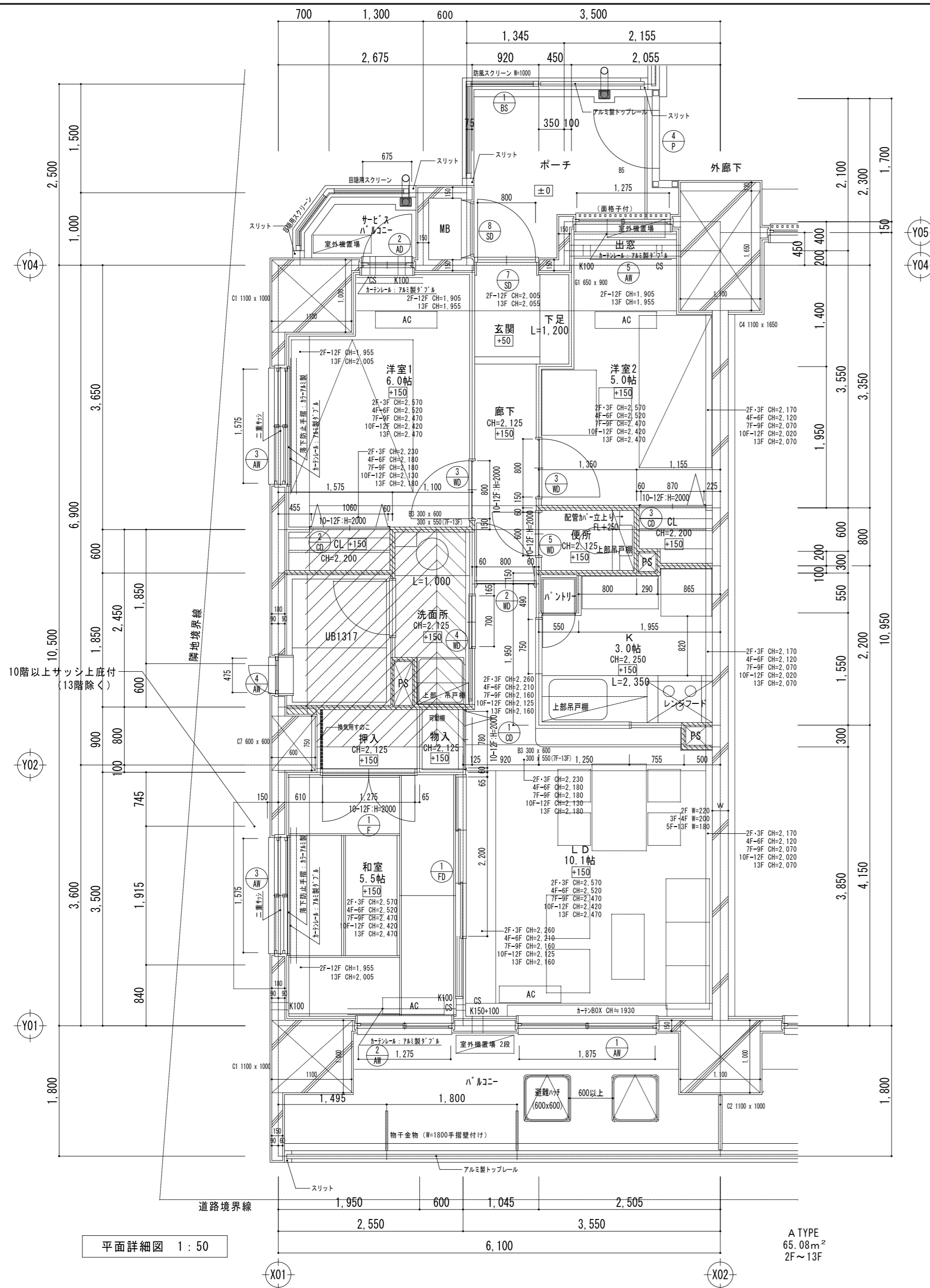


北立面図 1:200



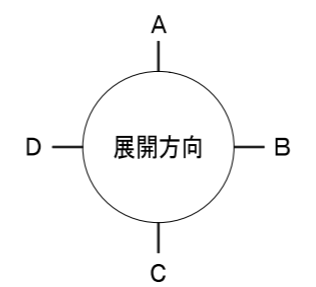
東立面図 1:200

| | | | | | | | | |
|--|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| | 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | 縮尺 | |
| | | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 1/200 | |
| | | | | | | 北・東立面図 | | |

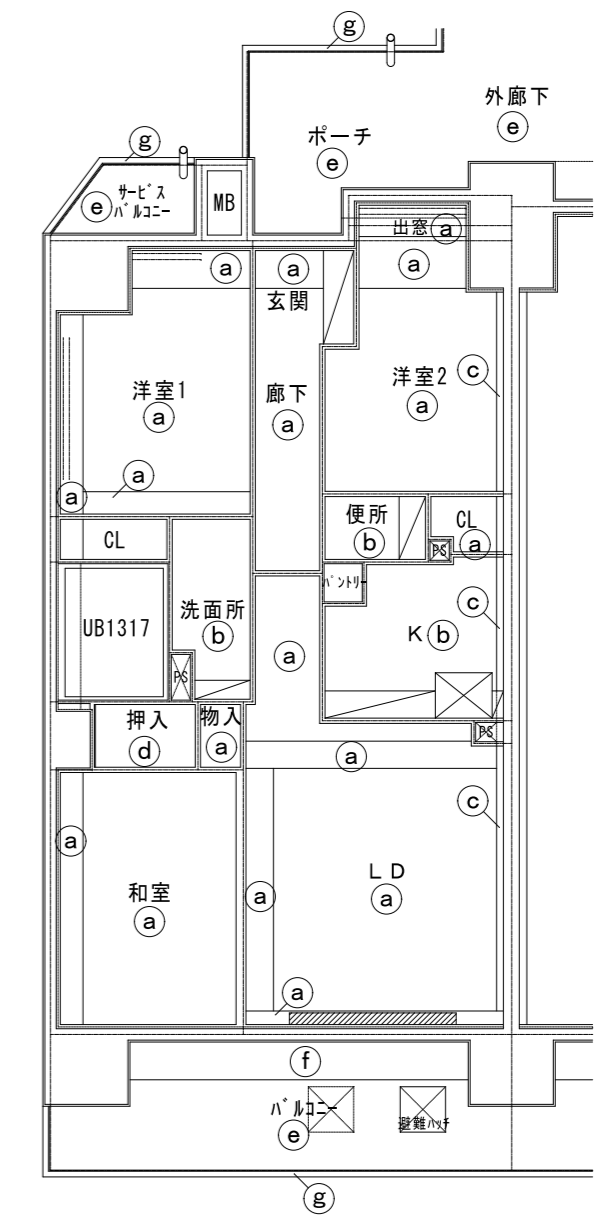
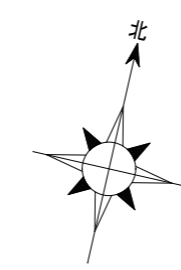


平面詳細図 1:50

A TYPE
65.08m²
2F~13F



- 【凡例】(各タイプ共通)
- CS : クーラー用スリーブφ75(両面キャップ)
 - K150 : 給気口φ150
 - K100 : 給気口φ100
 - PT : PS点検口(250x250)
 - HP : ハンガーパイプ SUSφ32
 - //// : 遮音壁(PB12.5'ラスケル750充填)+(排水縦管遮音シート)
 - ==== : 遮音壁(PB12.5二枚貼'ラスケル750・24kg/m³充填)
+(PS排水管・通気管は断熱材(グラスケル t=25x24kg/m³)亀甲金網巻きとする。なお、耐火二層管を使用する場合は不要とする
遮音壁は上階スラブ下まで立上げることとする
 - 洗面台下床点検口300角×2設置
防水パン下床点検口450角設置
 - /// = SL-50 ▨ 段差スラブハンチ
 - AC エアコン室内機
 - エアコン室外機

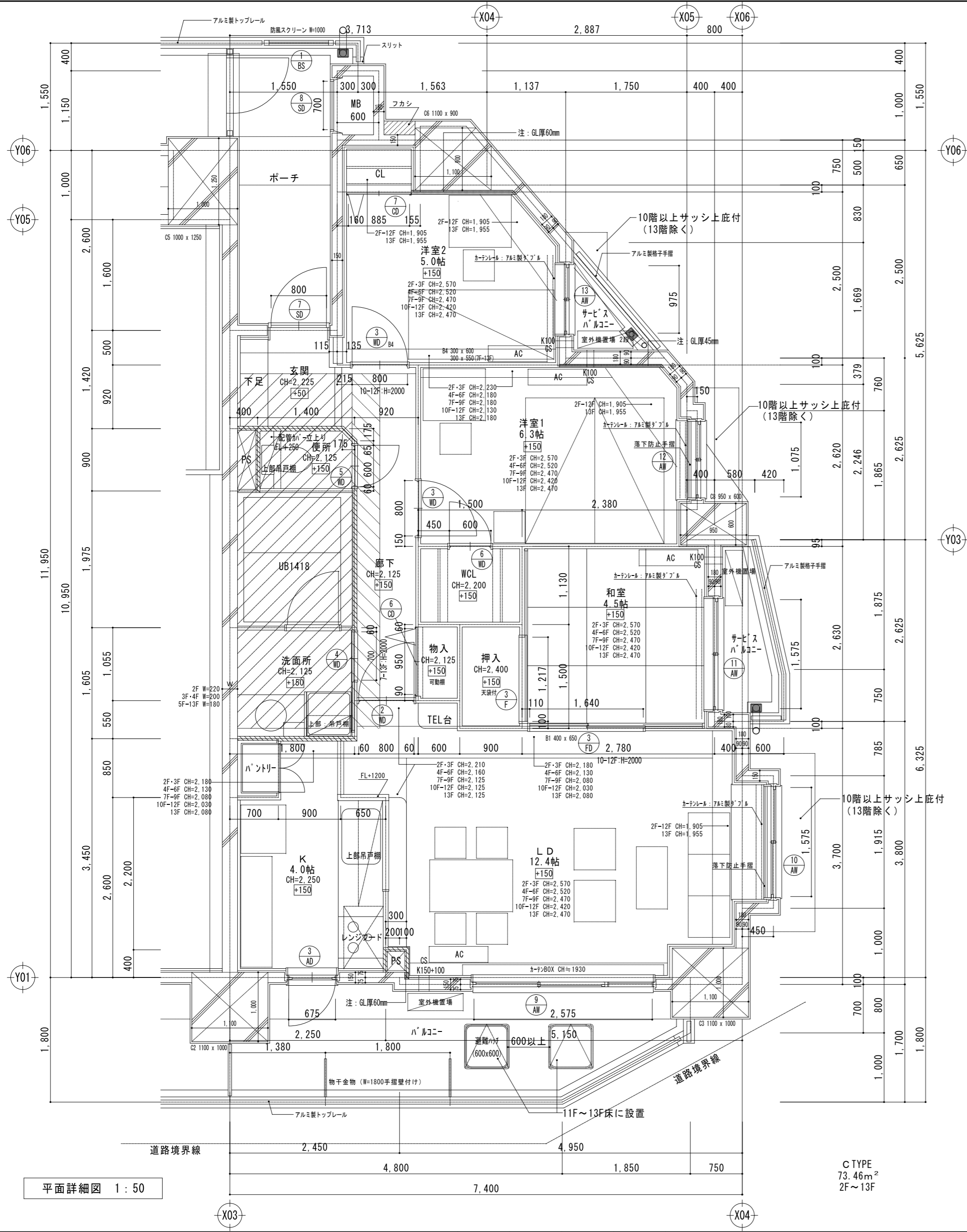


天井伏図 1:100

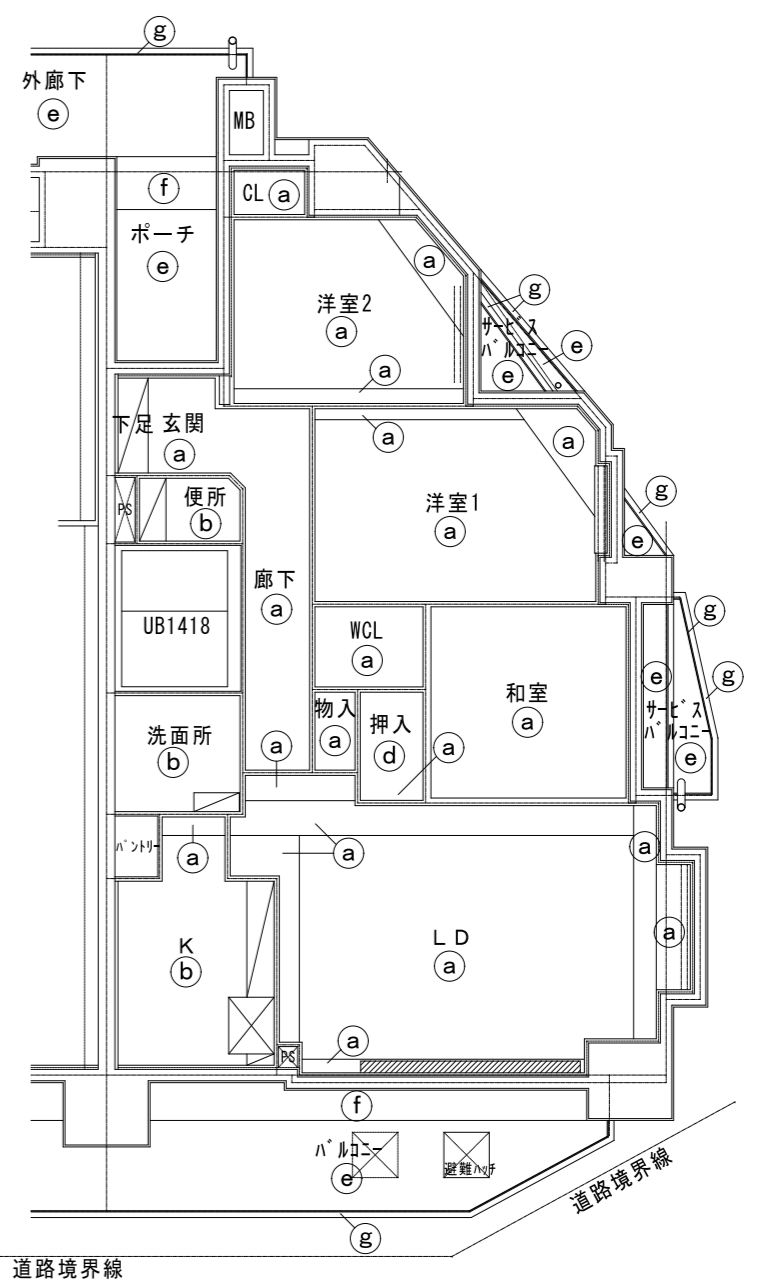
※ ③ 仕上部分は最上階は ① 仕上とする。

| 【天井仕上凡例】 | |
|----------|--------------------------|
| 記号 | 仕上 |
| ① | PB t 12.5 下地 ビニールクロス貼 |
| ② | 耐水PB t 12.5 下地 ビニールクロス貼 |
| ③ | コンクリート打放し補修 ビニールクロス貼 |
| ④ | シナ合板 t 4 |
| ⑤ | アクリル系リシン吹付 |
| ⑥ | 45ニ丁掛タイル貼 |
| ⑦ | 吹付タイル |
| ⑧ | |
| ⑨ | |
| ⑩ | |
| ▨ | 吊戸棚 |
| ▨ | カーテンBOX |
| ▨ | カーテンレール: アルミ製ダブル |
| □ | 天井点検口 450×450 (柵ナシ目地タイプ) |

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | | | | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | Aタイプ平面詳細図・天井伏図 | 1/50 | |
| | | | | | | 1/100 | |

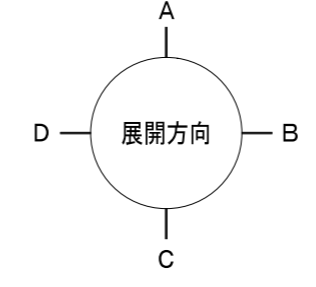


平面詳細図 1:50



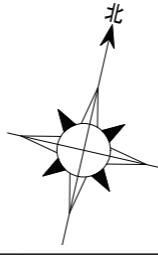
天井伏図 1:100

※ ① 仕上部分は最上階は ② 仕上とする。



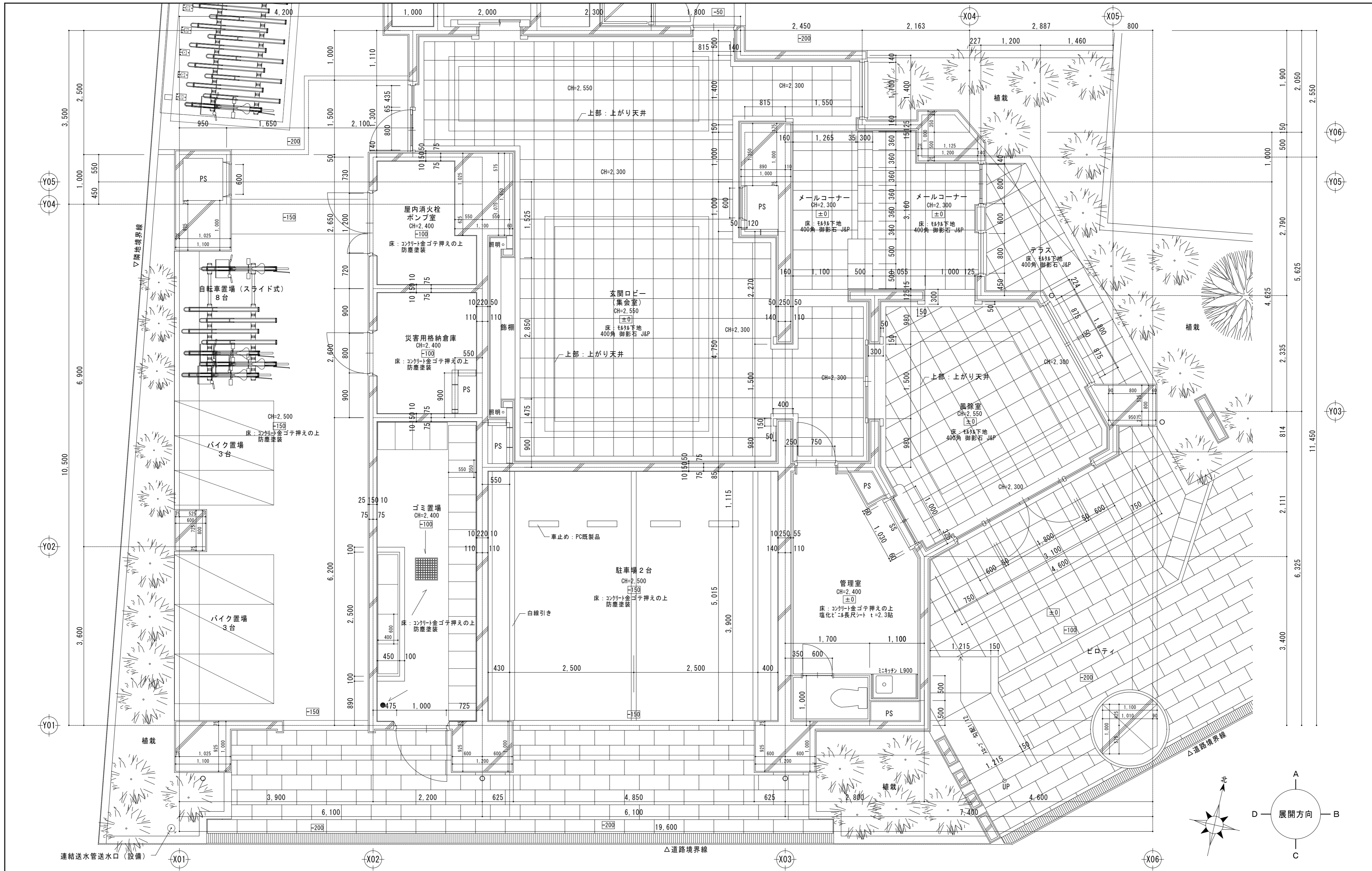
- 【凡例】(各タイプ共通)
- CS : クーラー用スリーブφ75(両面キャップ)
 - K150 : 給気口φ150
 - K100 : 給気口φ100
 - PT : PS点検口(250x250)
 - HP : ハンガーパイプ SUSφ32
 - //// : 遮音壁(PB12.5g'ラスケル750充填)+(排水縦管遮音シート巻)
 - //// : 遮音壁(PB12.5ニ枚貼g'ラスケル750・24kg/m³充填)
+(PS排水管・通気管は断熱材(g'ラスケル t=25・24kg/m³)亀甲金網巻きとする。なお、耐火二層管を使用する場合は不要とする
遮音壁は上階スラブ下まで立上げることとする
 - 洗面台下床点検口300角×2設置
 - 防水パン下床点検口450角設置
 - //// = SL-50 //// 段差スラブハンチ
 - AC エアコン室内機
 - エアコン室外機

| 記号 | 仕上 |
|----|------------------------|
| ① | PB t 12.5下地 ビニールクロス貼 |
| ② | 耐水PB t 12.5下地 ビニールクロス貼 |
| ③ | コンクリート打放し補修 ビニールクロス貼 |
| ④ | シナ合板 t 4 |
| ⑤ | アクリル系リシン吹付 |
| ⑥ | 45ニ丁掛タイル貼 |
| ⑦ | 吹付タイル |
| ⑧ | |
| ⑨ | |
| ⑩ | |
| ⑪ | 吊戸棚 |
| ⑫ | カーテンBOX |
| ⑬ | カーテンレール: アルミ製ダブル |
| ⑭ | 天井点検口450×450(枠ナシ目地タイプ) |



C TYPE
73.46m²
2F~13F

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|-------------------------|-------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称)レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | | |
| | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 縮尺 | |
| | | | | | Cタイプ平面詳細図・天井伏図 | 1/50 | |
| | | | | | | 1/100 | |



連結送水管送水口 (設備)

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|--------------------------|------|------|
| 承認 | 検図 | 計画 | 作図 | 事務所登録 | 物件名称 | 日付 | 図面番号 |
| | | | | 建築士登録 | (仮称) レーベンハイム西新小岩4丁目 新築工事 | 縮尺 | |
| | | 加藤 | 加藤 | | 図面名称 | 1/50 | |
| | | | | | エントランス廻り平面詳細図 | | |